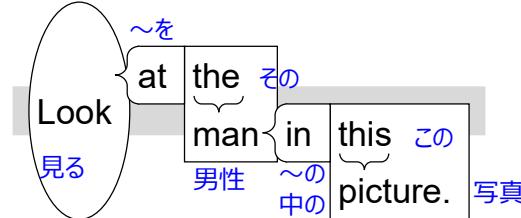


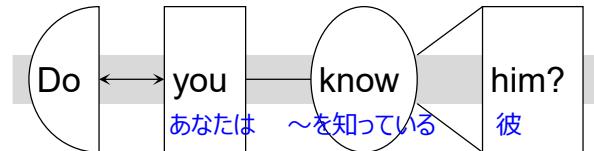
◇ Look at the man in this picture.

この写真の中の(その)男性を見てください。



## ◆ Do you know him?

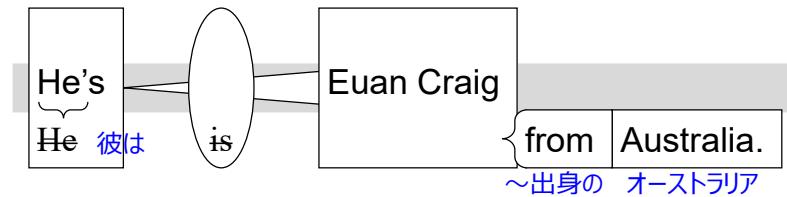
あなたは彼を知っていますか。



- ◆ 人やものについて「～を、～に」と言うには、動詞の後に **me** (私)、**you** (あなた)、**him** (彼)、**her** (彼女)、**it** (それ)、**us** (私たち)、**you** (あなたたち)、**them** (彼・彼女ら、それら)を置く

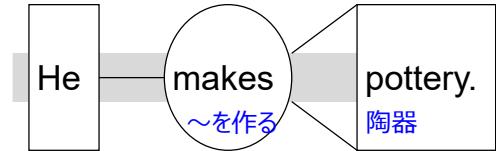
◇ He's Euan Craig from Australia.

彼はオーストラリア出身のユアン・クレイグです。



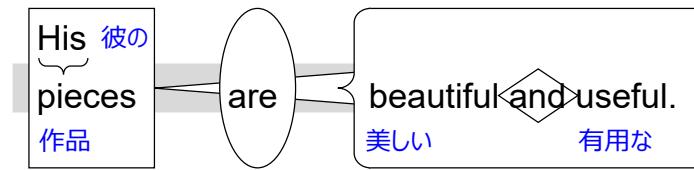
◆ He makes pottery.

彼は陶器を作ります。



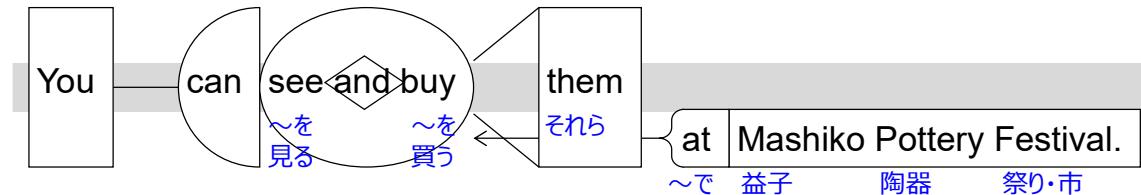
◇ His pieces are beautiful and useful.

彼の作品は美しく有用です。



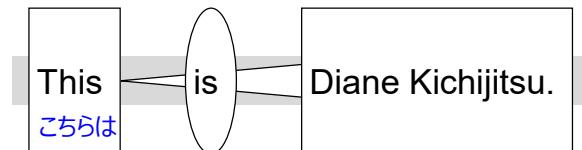
- ◆ You can see and buy them at Mashiko Pottery Festival.

(あなたは)益子陶器祭りでそれらを見たり買ったりすることができます。



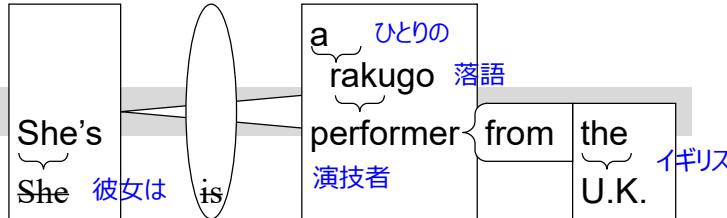
◆ This is Diane Kichijitsu.

こちらはダイアン・キチジツです。



## ◇ She's a rakugo performer from the U.K.

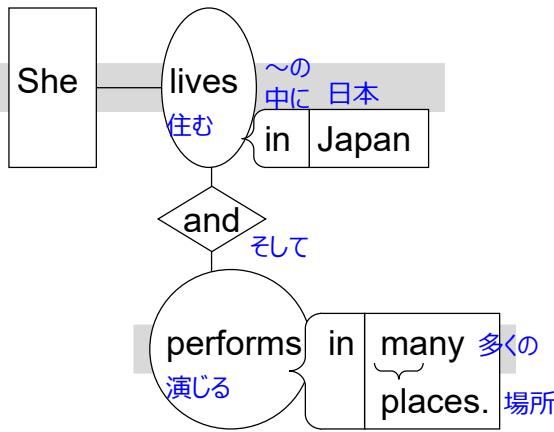
彼女はイギリス出身の落語の演技者です。



※ the U.K. : the ~の形で地名・国名となっている場合あり

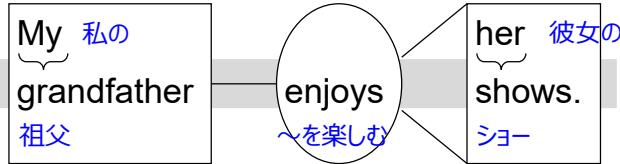
## ◇ She lives in Japan and performs in many places.

彼女は日本に住んでいて、多くの場所で演じます。



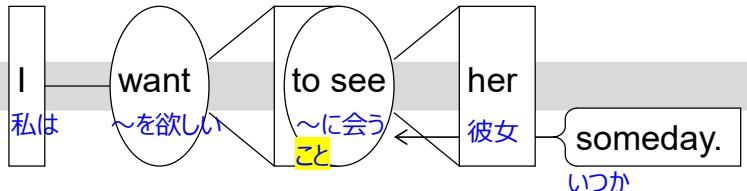
## ◇ My grandfather enjoys her shows.

私の祖父は彼女のショーを楽しめます。



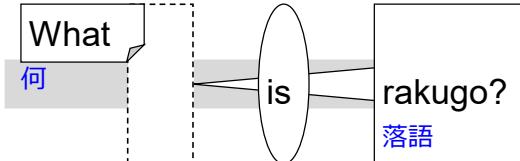
## ◆ I want to see her someday.

私はいつか彼女に会いたいです。

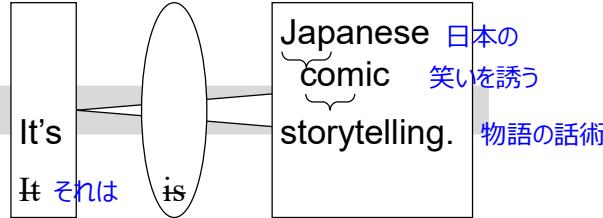
※ to see : ～に会うこと  
{不定詞 名詞用法} "to + 動詞の原形"

## ◇ What is rakugo?

落語とは何ですか。

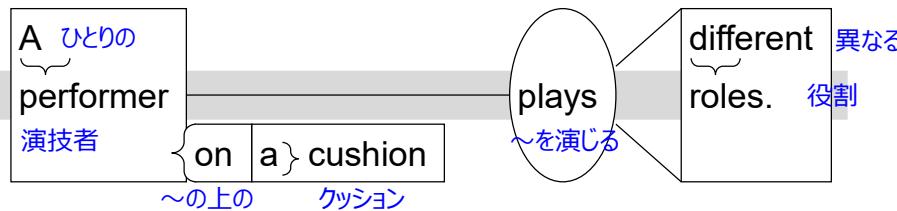


## ◇ It's Japanese comic storytelling.

それは日本の滑稽な(喜劇的な)物語を話す話術です。  
→ 日本の話芸です。

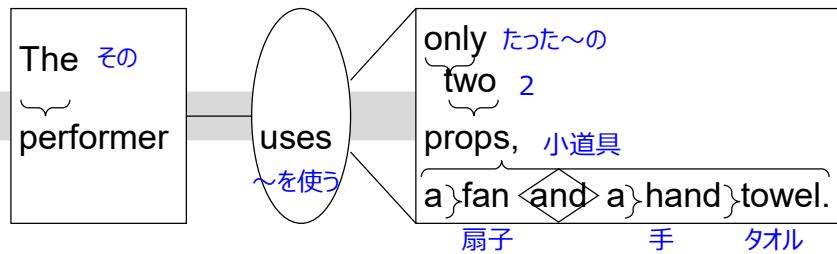
## ◇ A performer on a cushion plays different roles.

座布団の上の演技者はいろいろと異なる役を演じます。



## ◇ The performer uses only two props, a fan and a hand towel.

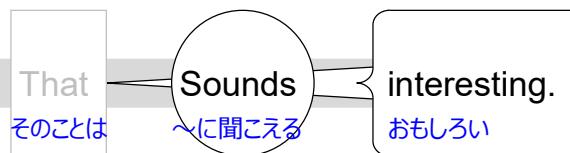
その演技者はたつ 2つの小道具、つまり扇子と手ぬぐいを使います。



※ A, B : A, すなわち B {言換え、同格}

## ◇ Sounds interesting.

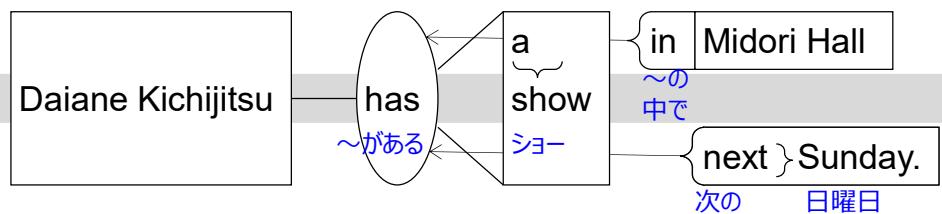
(それは) おもしろそうに聞こえます。



※ sound : 主語がある状態に聞こえる、つまり「主語=ある状態」とbe動詞文のような文を作っている

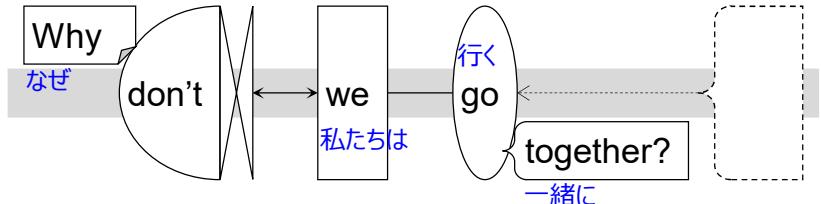
## ◇ Daiane Kichijitsu has a show in Midori Hall next Sunday.

ダイアン・キチジツは来週の日曜日にみどりホールでショーがあります。

※ next Sunday等 : on next Sundayとは言わない  
this Sunday, last Sundayも同様に on を置かない

## ◇ Why don't we go together?

一緒に行きませんか。



※ Why don't we ~ : 「～しませんか」と相手をさそっている

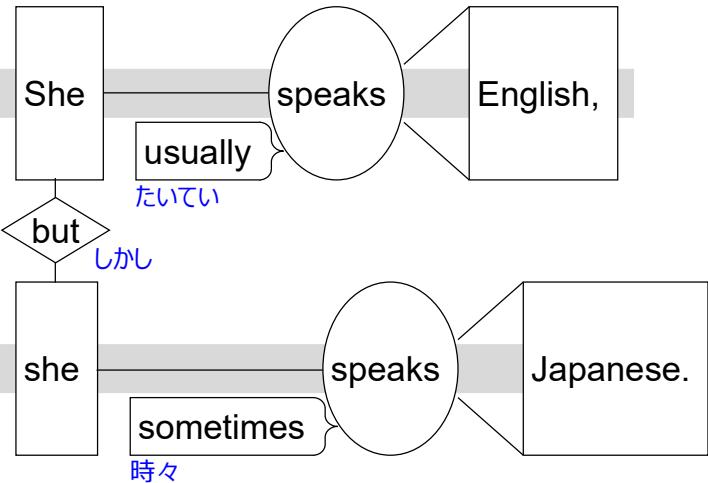
## ◆ Sure! Which does she speak in her show, English or Japanese?

もちろんです。彼女のショーで彼女はどちらを話しますか、英語ですか日本語ですか。

◆ 「どれ」「どちら」と質問するには **which** を使う  
「AかBか」と質問するには **A or B?** を使う

## ◇ She usually speaks English, but she sometimes speaks Japanese.

彼女はたいてい英語を話しますが、時々日本語を話します。

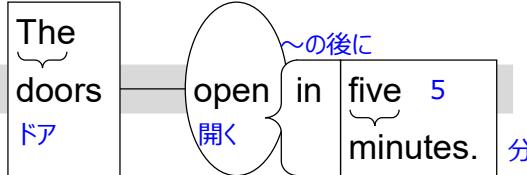


## ◇ Great.

すばらしい。

## ◇ The doors open in five minutes.

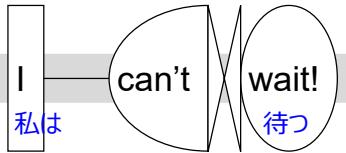
ドアは5分後に開きます。



※ in ~ : {時間} ～の後に ; {時間} ～[月、季節、年] に ;  
 {空間} ～の中に、～で ; {所属} ～の一員

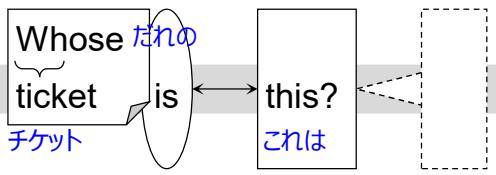
## ◇ I can't wait! Oh, ....

私は待つことができません。あら....。



## ◆ Whose ticket is this?

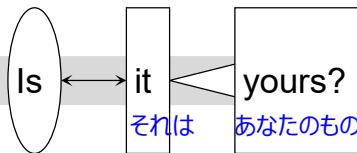
これはだれのチケットですか。



◆ 「だれの」と質問するには whose を使う

## ◆ Is it yours, Josh?

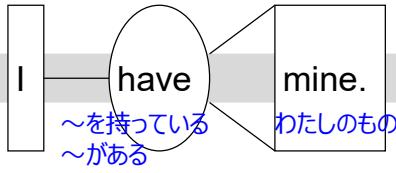
ジョシュ、それはあなたのものですか？



◆ 「～のもの」と答えるには、  
**mine** (私のもの)、**yours** (あなたのもの)、**his** (彼のもの)、  
**hers** (彼女のもの)、**ours** (私たちのもの)、**yours** (あなたたちのもの)、**theirs** (彼・彼女のもの、それらのもの)を置く  
 【注意】「～の (チケット)」と答えるには、**my** などの別の形を使う

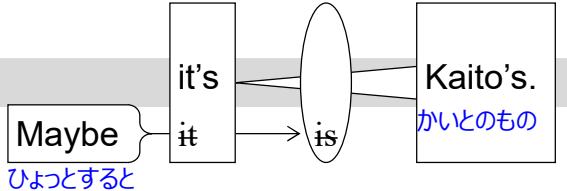
## ◆ No. I have mine.

いいえ。私は自分のものを持っています。



## ◆ Maybe it's Kaito's.

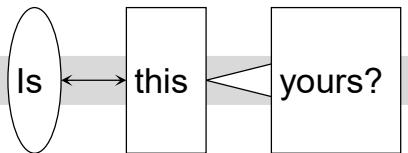
もしかするとそれはかいとのものです。



◆ 人の名前に 's をつけると「～のもの」という意味になる  
 【注意】「～の (チケット)」と答える時も同じ形を使う  
 ※ maybe : 確信はないがその可能性があると言う時に使う

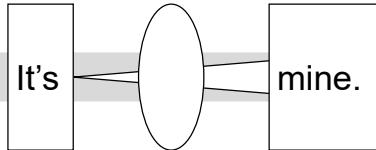
## ◇ Hey, Kaito. Is this yours?

ねえ、かいと。これはあなたのものですか。



◇ Oops! Yes, it's mine.

おっと！ はい、それは私のものです。



※ Oops : 小さなミスをした時に言う

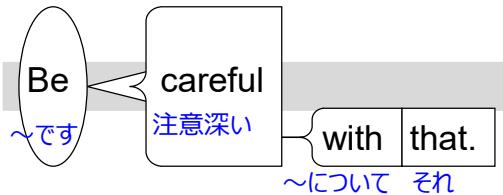
◇ Here you are.

どうぞ。

※ Here you are : 人に何かを差し出す時に使う  
(=Here you go)

◇ Be careful with that.

それ (チケット) については気を付けてください。



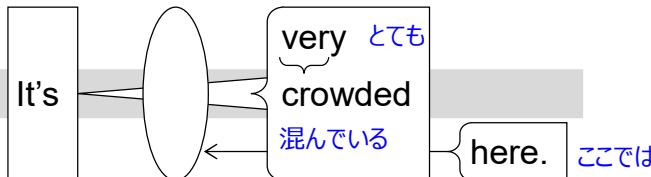
※ with : {行動などの対象物} ~について/に関して ;  
{一体} ~といっしょに

◇ Thanks.

ありがとう。

◇ Wow. It's very crowded here.

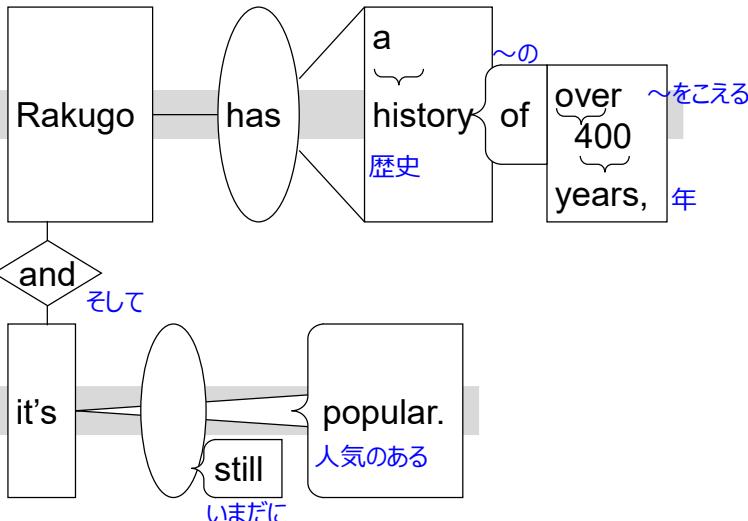
わあ。ここはとても混んでいます。



※ it : その場の状況、出来事をさす → ふつう訳さない ;  
{既に言及されたものをさして} それ

◇ Yes. Rakugo has a history of over 400 years, and it's still popular.

はい。落語は400年を超える歴史があって、それはいまだに人気があります。



※ of ~ : {数量} ~の ;  
{中身} ~の(入った) 例 : a cup of coffee ;  
{帰属先を表す} ~の

◇ Cool!

いいですね！